

2018年8月8日

テレビ周りに美しくマッチする、スタイリッシュな 5.1ch スピーカーパッケージが 2 モデル登場

ヤマハ スピーカーパッケージ 『NS-PA41』 『NS-P41』

— スリムなフロアスタンディング型とフレキシブルな設置が可能なブックシェルフ型、9月発売 —

ヤマハ株式会社は、薄型テレビのデザインやテレビ周りのインテリアにマッチするグロスブラック仕上げで統一したスタイリッシュなホームシアター用の 5.1ch スピーカーパッケージ、フロントスピーカーがフロアスタンディング型の『NS-PA41』、およびフロントスピーカーがブックシェルフ型の『NS-P41』を、9月中旬より全国で発売いたします。

<価格と発売時期>

品名	モデル名	色	希望小売価格	当初月産予定台数	発売時期
スピーカーパッケージ	NS-PA41	(B)ブラック	オープン価格	600台	9月中旬
スピーカーパッケージ	NS-P41	(B)ブラック	オープン価格	5,600台	9月中旬

<製品の概要>

『NS-PA41』および『NS-P41』は、AVレシーバーと組み合わせてホームシアター空間を創り出す、5.1chスピーカーパッケージです。薄型テレビのデザインにマッチするグロスブラック仕上げをフロントスピーカー・サラウンドスピーカー・センタースピーカーに取り入れ、統一感のあるスタイリッシュさを追求しています。また、音質面では、ブルーレイディスクなどのHDオーディオコンテンツの音質を損なうことなく、ありのままに再生可能です。クリアでナチュラルなサウンドチューニングと、ヤマハ独自の「ツイステッドフレアポート」や「低音再生技術A-YST II 方式」を採用したサブウーファーにより、長時間でも聴き疲れしないサウンドを実現しています。フロントスピーカーにスリムで美しいデザインを採用したフロアスタンディング型の『NS-PA41』、サラウンドスピーカーと同じコンパクトなブックシェルフ型を採用した『NS-P41』の2モデルから選べ、部屋のレイアウトや好みに合わせて臨場感あふれる 5.1ch サラウンドを楽しめます。



『NS-PA41』設置イメージ



『NS-P41』設置イメージ

<NS-PA41/NS-P41 主な特長>

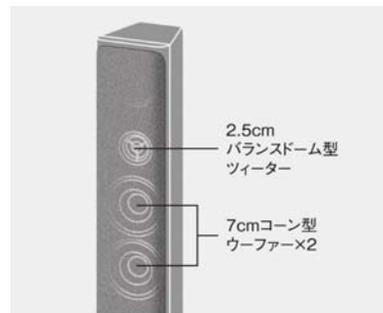
1. クリアでナチュラルなサウンドで、豊かな高音質を楽しめる 5.1ch スピーカーパッケージ

『NS-PA41』のフロントスタンディング型フロントスピーカーは、2.5cm バランスドーム型ツイーター1 個と 7cm コーン型ウーファー2 個を搭載した 2 ウェイ 3 スピーカー構成です。センタースピーカー・サラウンドスピーカーともマッチした豊かな量感の低音から、クリアで聴きやすいセリフ・ボーカル音などの中高音まで、幅広いレンジの高音質再生を可能にしています。

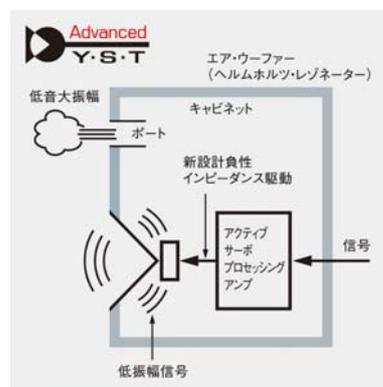
『NS-P41』のフロントスピーカーは、サラウンドスピーカーと共通のブックシェルフ型を採用しています。7cm コーン型フルレンジのスピーカーユニットを搭載し、長時間でも聴き疲れしないバランスの取れたナチュラルなサウンドを実現しています。

また、2 つのスピーカーパッケージ共通のサブウーファーは、クリアな重低音を生み出す独自技術「ツイステッドフレアポート」や、低音再生技術「A-YST(アドバンスド・ヤマハ・アクティブサーボ・テクノロジー) II 方式」を採用しています。20cm コーン型のスピーカーユニットを搭載し、上質な重低音を大迫力で再生します。

両パッケージとも、高音質へと導くHD オーディオのコンテンツをありのままに再生でき、映画や音楽などの音声を臨場感あふれる 5.1ch シアターサラウンドで楽しめます。



『NS-PA41』フロントスピーカー



A-YSTII原理図

2. 薄型テレビのデザインにマッチする、グロスブラック仕上げのスタイリッシュなデザイン

本スピーカーパッケージ 2 モデルのフロントスピーカー・サラウンドスピーカー・センタースピーカーは、光沢を活かした高い質感を保つグロスブラック仕上げを採用し、サブウーファーもブラックカラーで統一しています。薄型テレビのデザインとも相性が良く、洗練された空間を演出します。楽器を連想させるラウンドフォルムのスリムな『NS-PA41』のフロントスピーカー*1 は、部屋のインテリアにも美しく溶け込みます。また、ヤマハらしい上質で正統的なデザインを取り入れた『NS-P41』のフロントスピーカーは、テレビ周りに馴染んで自然に調和します。全スピーカーにおける音質だけでなく、統一感のあるデザイン性も追求した、スタイリッシュなシアタースピーカーパッケージです。

*1 『NS-PA41』のフロントスピーカーは、組み立て式です。

3. スピーカーケーブルの本機格納*2 や壁掛け*3 など、すっきり&フレキシブルな設置が可能

『NS-PA41』のフロントスタンディング型フロントスピーカーは、ボディ左右幅 90mm・ベース直径 230mm のスリムなデザインを採用しています。スピーカーケーブルも本機の背面に隠して収納でき、薄型テレビの横にもすっきりと設置できます。また、『NS-P41』ではフロントスピーカーも兼ねた両パッケージ共通のブックシェルフ型サラウンドスピーカーと、両パッケージ共通のセンタースピーカーは、ラックや本棚に置けるだけでなく、壁掛けの設置も可能です。コンパクトなボディによる、自由にフレキシブルな配置ができます。さらに、サラウンドスピーカーは、オプションのスピーカースタンド「SPS-90」も利用でき、スピーカーパッケージのレイアウトの幅が広がります。

*2 『NS-PA41』のフロントスピーカーのみ採用。

*3 サラウンドスピーカー(『NS-P41』はフロントスピーカーも兼ねる)とセンタースピーカーのみ採用。

<NS-PA41/NS-P41 主な仕様>

NS-PA41 フロントスピーカー (NS-F40)	型式	2 ウェイバスレフ型(非防磁)	
	スピーカーユニット	ウーファー	7cm コーン型×2
		ツイーター	2.5cm バランスドーム型
	再生周波数帯域	67Hz～30kHz(-10dB) ～100kHz(-30dB)	
	インピーダンス	6Ω	
	許容入力	30W	
	最大入力	100W	
	出力音圧レベル	85dB	
	スピーカーターミナル	プッシュ型	
	外形寸法(幅×高さ×奥行)	90W×989H×115Dmm(ベース無し)/230W×1000H×230Dmm(ベース付き)	
	質量	2.8kg	
NS-PA41 サラウンドスピーカー/ NS-P41 フロントスピーカー・ サラウンドスピーカー (NS-B40)	型式	フルレンジバスレフ型(非防磁)	
	スピーカーユニット	7cm コーン型フルレンジ	
	再生周波数帯域	50Hz～25kHz(-10dB) ～45kHz(-30dB)	
	インピーダンス	6Ω	
	許容入力	30W	
	最大入力	100W	
	出力音圧レベル	83dB	
	スピーカーターミナル	プッシュ型	
	外形寸法(幅×高さ×奥行)	112W×176H×116Dmm	
	質量	0.59kg	
NS-PA41/NS-P41 センタースピーカー (NS-C40)	型式	フルレンジ密閉型(非防磁)	
	スピーカーユニット	7cm コーン型フルレンジ	
	再生周波数帯域	70Hz～25kHz(-10dB) ～45kHz(-30dB)	
	インピーダンス	6Ω	
	許容入力	30W	
	最大入力	100W	
	出力音圧レベル	84dB	
	スピーカーターミナル	プッシュ型	
	外形寸法(幅×高さ×奥行)	276W×111H×118Dmm	
質量	0.73kg		
NS-PA41/NS-P41 サブウーファー (NS-SW050)	型式と特徴	ツイステッドフレアポート、 アドバンスド・ヤマハ・アクティブサーボ・テクノロジー II (A-YST II)	
	出力	50W(100Hz、5Ω 10% THD)	
	スピーカーユニット	20cm コーン型(非防磁)	
	再生周波数帯域	28Hz～200Hz	
	入力端子	RCA ピンジャック	
	消費電力	30W	
	外形寸法(幅×高さ×奥行)	291W×292H×341Dmm	
	質量	8.5kg	
再生周波数帯域	NS-PA41	28Hz～30kHz	
	NS-P41	28Hz～25kHz	
付属品	サブウーファー用ピンケーブル(5m)1本、スピーカーケーブル(24.5m)1本、 滑り止めパッド24個/1シート、ネジ*10本		

*NS-PA41のみ。



ヤマハ スピーカーパッケージ 『NS-PA41』
オープン価格

【製品情報】 https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/speaker_systems/ns-pa41/index.html



ヤマハ スピーカーパッケージ 『NS-P41』
オープン価格

【製品情報】 https://jp.yamaha.com/products/audio_visual/speaker_systems/ns-p41/index.html

※文中の商品名・社名等は、当社や各社の商標または登録商標です。

<この件に関するお問い合わせ先>

■報道関係の方のお問い合わせ先

ヤマハ株式会社 コーポレート・コミュニケーション部 メディアリレーショングループ
担当：佐藤、千葉

〒108-8568 東京都港区高輪 2-17-11

TEL 03-5488-6605

ウェブサイト https://www.yamaha.com/ja/news_release/
(取材申し込みや画像ダウンロードが可能です。)

■一般の方のお問い合わせ先

株式会社ヤマハミュージックジャパン カスタマーサポート部
お客様コミュニケーションセンター オーディオ・ビジュアル機器ご相談窓口

〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町 10-1

TEL 0570-011-808 (ナビダイヤル:全国どこからでも市内通話料金)

TEL 053-460-3409 (上記番号でつながらない場合)